

AirBack[®]

エアバック

クイックガイド

for Server



Air Back のインストール・設定手順

▼ Air Back をインストールする (オンライン環境) …	1
Air Back をインストールする (オフライン環境) …	3
▼ 初回バックアップ設定 …	6
ローカル …	7
ネットワーク …	7
クラウドストレージ …	9
▼ バックアップ設定を変更する …	16
▼ もっと詳しく …	18

Air Back をインストールする（オンライン環境）

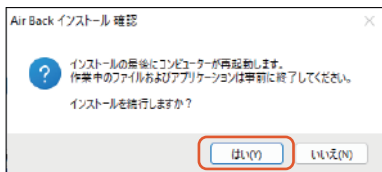
■ インストーラーのダウンロードと起動



以下の URL からインストーラーをダウンロードして起動し、[インストール]をクリックします。

こちらにアクセス → airback.jp/installer_server

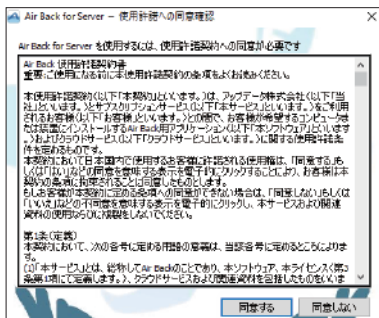
■ インストール前の確認



インストールが完了するとコンピューターが再起動します。

未保存のファイルはあらかじめ保存してから[はい]をクリックします。

■ 使用許諾書のご確認



ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。
[同意する]をクリックします。

■ ライセンスキーとお客様情報の入力

Air Back ライセンス認証とお客様情報の登録

ライセンスキーを入力して「ライセンス認証」ボタンを押してください

ライセンスキー: [] - [] - [] - [] []

ライセンス認証 キャンセル

お客様情報を入力してください(必須)

☒ 法人 ☐ 個人

会社名 アップデータ株式会社 (R)

担当者氏名 アップデータ 太郎 (R)

カナ アップデータ タロウ (R)

電話番号 03 - 0000 - 0000 (R)

EMail updata@updata.co.jp (半角英数字+@) (R)

都道府県 東京都

購入先情報を入力してください(任意)

会社名 UPDATAリセラー

支社・支店名 東京本社

担当者氏名 リセラー 太郎

電話番号 052 - 000 - 0000

EMail reseller@updata.co.jp (半角英数字+@) (R)

購入設定 登録

1

ライセンスキーを入力して
[ライセンス認証]をクリック
します。

2

ライセンス認証に成功した
ら続けてお客様情報を入力
します。

3

購入先情報を入力します。
※ わかる範囲で結構です。

4

入力したら[登録]をクリック
します。

→ プロキシ設定をしている場合は P.4「プロキシ設定の確認」へ

■ インストールの確認

Air Back インストール完了

インストールが完了しました。
OKボタンをクリックするとコンピュータを再起動します。

コンピュータを再起動する準備が完了してからOKボタンをクリックしてください。

OK

[OK]をクリックするとコンピューターが
再起動します。

P.6 初回バックアップ設定へ



Air Back をインストールする（オフライン環境）

■ インストーラーのダウンロードと起動

以下の手順でインストーラーを準備し、起動します。

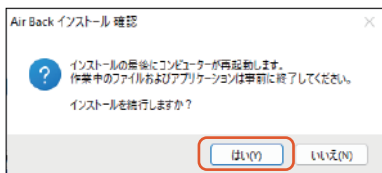
1. 事前にオンラインの環境でインストーラーをダウンロードし、USB メモリや社内の共有フォルダーに保存します。

こちらにアクセス → **airback.jp/installer_server**

2. 保存したインストーラーを、これから Air Back をインストールするコンピューターにコピーします。
3. コピーしたインストーラーを起動します。



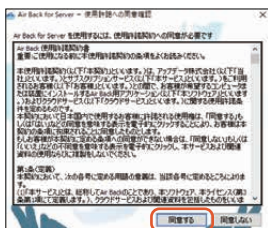
■ インストール前の確認



インストールが完了するとコンピューターが再起動します。

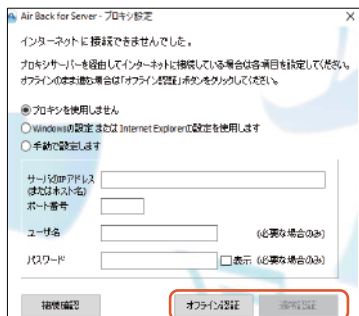
未保存のファイルはあらかじめ保存してから**[はい]**をクリックします。

■ 使用許諾書のご確認



ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。
[同意する]をクリックします。

■ プロキシ設定の確認



プロキシサーバーを経由してインターネット接続している環境の場合はプロキシ設定が必要です。

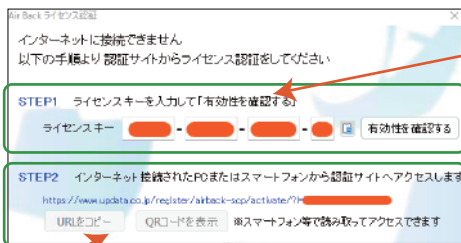
必要な情報を入力して、**[接続確認]**をクリックします。

接続が完了したら、**[通常認証]**をクリックします。

→ P.2「ライセンスキーとお客様情報の入力」へ

オフラインのままライセンス認証をする場合は**[オフライン認証]**をクリックします。

■ オフライン認証



1

ライセンスキーを入力し、**[有効性を確認する]**をクリックします。

有効性を確認する

※確認済み

2

画面に認証サイトの URL が表示されますので、インターネットに接続できる環境から認証サイトへアクセスします。

【URL をコピー】

クリップボードに URL がコピーされます。

【QR コードを表示】

認証サイトの QR コードが表示されます。スマートフォンから認証サイトへアクセスしアクティベーションすることも可能です。



P.5 次のページへ続きます



認証ページにアクセスし、**[ライセンスキー]**と**[要求キー]**を入力します。

※、認証ページを開くと自動的に入力された状態になっています。

The screenshot shows the Akiba-Passion registration page. Red annotations highlight the following steps:

- 1. 製品のライセンスキーを入力してください** (Please enter the product license key): The license key input field is highlighted with a red box and an arrow.
- 2. アクティベーション番号を入力してください** (Please enter the activation number): The activation number input field is highlighted with a red box and an arrow.
- 3. サービス利用期間の延長手続きを行つたは延長カードに記載された延長キーを入力してください** (Please enter the extension key recorded on the extension card if you have performed the extension procedure for the service usage period): The extension key input field is highlighted with a red box.
- 4. 上記の入力内容を確認して、アクティベーションを実行してください** (Please confirm the above input content and execute activation): The activation button is highlighted with a red box.

STEP1 ライセンスキーを入力して「有効性を確認する」

ライセンスキー - - -

STEP3 認証サイトに「ライセンスキー」と「要求キー」を入力してください

要求キー  - 

[**アクティベーションを実行**] をクリック
します。

アップディベーション

ユーザー登録 (サインアップ) のために、このページを確認してください。

※ 必ずしも入力する必要はありません。

お名前を入力してください

パスワードを入力してください

パスワードを再入力してください

メールアドレスを入力してください

同意する

上記の3カ所にも確認して、ユーザー登録を完了してください

ユーザー登録完了

ユーザー登録画面が表示されますので
必須項目を入力してください。

入力が完了したら、[ユーザー登録する]
をクリックします。

アクティベーションキーが発行されます。

アクティベーション

An Back Solution Standard Connect Platform

アクティベーションキーを発行しました。以下のコードをご利用のAir Back!にご入力ください。

[Redacted activation key]

STEP4 認証サイトに表示された「アクティベーションキー」を入力してください。

表示されたアクティベーションキーをインストーラーに入力し、**[アクティベーションキーを登録]** をクリックします。

■ インストール完了とコンピューター再起動の確認

[OK] をクリックするとコンピューターが再起動します。



Air Back インストール完了

インストールが完了しました。
OKボタンをクリックするとコンピュータを再起動します。

コンピュータを再起動する準備が完了してからOKボタンをクリックしてください。

OK

初回バックアップ設定

■ 初回ウィザード



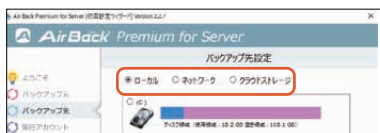
初回ウィザードが自動的に起動したら
[次へ]をクリックします。

■ バックアップ元の選択



バックアップしたい項目やフォルダーに
チェックを入れ、[次へ]をクリックします。

■ バックアップ先の選択



バックアップ先を設定します。
バックアップ先は次から選択できます。

- ・ローカル
- ・ネットワーク
- ・クラウドストレージ

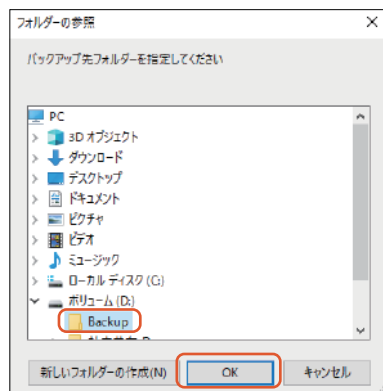
ローカルメディアをバックアップ先に設定する



内蔵 HDD・外付け HDD・USB メモリ・SD カードなどのローカルメディアをバックアップ先に設定できます。

ローカルにチェックを入れ、バックアップ先に設定するドライブを選択します。

[参照]をクリックし、選択したドライブ内のフォルダーを選択してバックアップ先フォルダーを決定し、[OK]をクリックします。



バックアップ先を決定したら、[次へ]をクリックします。



ネットワーク上の共有フォルダーをバックアップ先に設定する

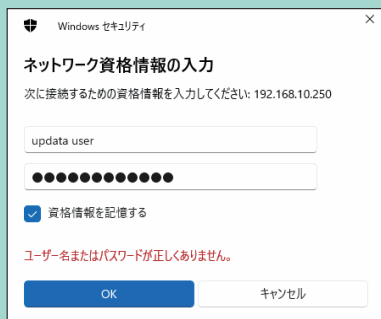


ネットワーク上のファイルサーバーや NAS の共有フォルダーをバックアップ先に設定できます。

エクスプローラーからバックアップ先に設定したい共有フォルダーにアクセスします。

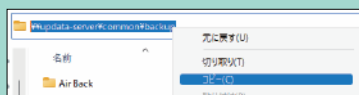
資格情報の入力ダイアログが表示された場合

共有フォルダーへアクセス可能なアカウントとパスワードを入力し、**資格情報を記憶するにチェックを入れ**、[OK]をクリックします。



※. 資格情報を記憶するにチェックを入れておけば、入力したアカウントが有効な間はコンピューターを再起動した後も自動的に共有フォルダーへ接続されます。

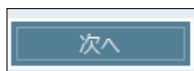
共有フォルダーのパスがわからない場合



エクスプローラー上でバックアップ先に設定したい共有フォルダーを開き、アドレスバーに表示されたパスをコピーします。



コピーしたパスを Air Back の入力欄に貼り付けます。



バックアップ先を決定したら、[次へ]をクリックします。

■ クラウドストレージをバックアップ先に設定する

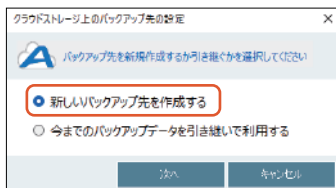
Air Back 専用クラウドストレージ(※1)をバックアップ先に設定できます。

インターネットに接続できれば、外付け HDD などのバックアップ用メディアやファイルサーバー等の準備は不要です。

※1. Air Back Cloud または Air Back Premium をご契約のお客様のみ可能な機能です。

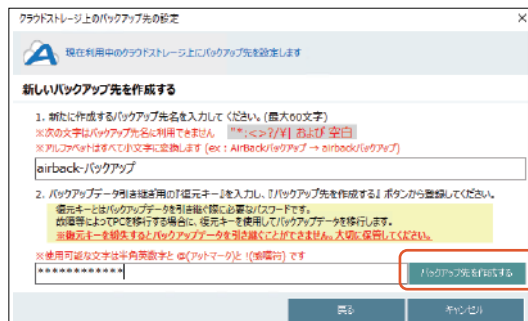


バックアップ先を決定したら、[次へ]をクリックします。



新規作成か既存バックアップ先の引き継ぎの選択ダイアログが表示されます。

[新しいバックアップ先を作成する]選択して、[次へ]をクリックします。



新しいバックアップ先を作成するダイアログが表示されます。

1. バックアップ先の名前を入力します。
2. 復元キー(データ引き継ぎ用パスワード)(※3)を入力します。

※3. 復元キー(データ引き継ぎ用パスワード)があれば、別のコンピュータで同じバックアップデータを引き継ぐことができます。復元キーを忘れるとバックアップ先を引き継いだり、復元ができなくなるためご注意ください。

バックアップ先名と復元キーを入力して、[バックアップ先を作成する]をクリックします。

■ 実行アカウントを設定する

バックアップエージェントを動作させるための、Windows アカウントを設定します。

※. 実行アカウントを設定しないと共有フォルダーをバックアップ先に設定できません。

※. 設定した Windows アカウントの権限でバックアップ処理を実行するため、各フォルダーへのアクセス権のある Windows アカウントを指定してください。



● ローカルシステムアカウントを選択した場合

ローカルコンピューターに対する広範な特権のあるアカウント でバックアップエージェントが動作します。

※. バックアップ先を別サーバー上の共有フォルダーに指定した場合は使用できません。

● ドメイン、アカウント、パスワード 指定した場合

指定した Windows アカウントの持つ権限でバックアップエージェントが動作します。

※. 権限の低い Windows アカウントを指定した場合、バックアップ元やバックアップ先へのアクセス時にエラーが発生することがあります。

☐ ローカルシステムアカウント

☒ ドメイン

アカウント

パスワード

ドメイン名(なければ空欄)、アカウント名、パスワードを入力して[ログインテスト]をクリックします。
ログインテストが成功したら[OK]をクリックします。

その他の設定

各項目の設定を選択または入力して、[完了]をクリックします。



圧縮/暗号設定

バックアップデータを圧縮する場合は、

[圧縮する]にチェックをいれます。

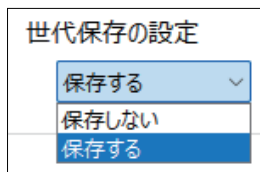
バックアップデータを暗号化する場合は、[暗号化する]にチェックを入れ[パスワード]を入力します。

※、暗号パスワードを忘れるとデータの復元が出来なくなるためご注意ください。

世代保存の設定

プルダウンメニューから、世代を[保存する]か[保存しない]が選択します。

[保存する]を選択した場合は、最新データの他に何世代分の変更を残すか世代数を選択します。



世代とは？

Air Back では過去のバックアップデータのことを「世代」と呼びます。

変更があったファイルに対し指定した世代数分まで過去のバージョンを保存します。

バックアップ元ファイルが削除された場合のバックアップ先ファイルの削除方式

[バックアップ先からは削除しない]

バックアップ元のファイルが削除されても、バックアップ先から削除されません。

☒ バックアップ先からは削除しない

[バックアップ先からも削除する]

バックアップ元のファイルが削除されると、バックアップ先からも削除されます。

☒ バックアップ先からも削除する

[世代保存されたデータは削除しない] にチェックを入れる

バックアップ元から削除されたファイルを世代ファイルとして残します。【推奨設定】

☒ バックアップ先からも削除する

☒ 世代保存されたデータは削除しない ?

[世代保存されたデータは削除しない] のチェックを外す

バックアップ元から削除されたファイルは世代ファイルもすべて削除されます。

☒ バックアップ先からも削除する

☐ 世代保存されたデータは削除しない ?

初回設定の確認

設定を確認し、**[保存]**をクリックします。

※. 初回設定ウィザードでは、バックアップ方式は「リアルタイム」が適用されます。
(メールやブラウザのバックアップの場合は「インターバル」が適用されます。)

※. リアルタイム以外のバックアップ方式に変更したい場合は、**[バックアップ設定を変更する]**をご確認ください。

→ P.16「バックアップ設定を変更する」へ

Air Back Premium for Server [初回設定ウィザード] Version 2.2.7

AirBack Premium for Server

設定の確認と完了

設定内容をもう一度ご確認ください

バックアップ元	D:\社内共有_D (ローカル)
バックアップ先	D:\Backup
圧縮	しない
暗号化	しない
世代保存	保存する (3世代)
削除方式	バックアップ先からも削除する 世代を残す
サービス実行アカウント	update admin
レポートメール	送信しない

以上の内容でよろしければ保存をクリックして下さい

設定を中断して終了 戻る 次へ 保存

■ バックアップ元とバックアップ先へのアクセス権チェック

設定したバックアップ元とバックアップ先へアクセス可能かチェックします。

[チェック実行]をクリックします。

バックアップ先 Read/Write チェック

バックアップ元とバックアップ先の読取/書込権限のチェックを行います。
[チェック実行]ボタンをクリックしてください。

アクセスに問題のある場所は「×」で表示されます。
問題のある場合は、[設定へ戻る]で前面画に戻り、設定を変更するか、
適切な権限を手号してください。

バックアップ元

対象フォルダー	読取
D:\社内共有_D	

バックアップ先

対象フォルダー	読取	書込
D:\Backup		

チェック実行 設定へ戻る 次へ進む

バックアップ元へアクセス可能な場合は対象フォルダーに[○]が表示されます。

バックアップ元

対象フォルダー	読取
D:\社内共有_D	○

バックアップ先へアクセス可能な場合は対象フォルダーに[○]が表示されます。

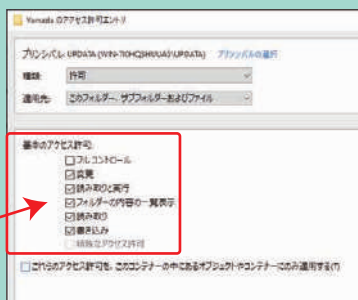
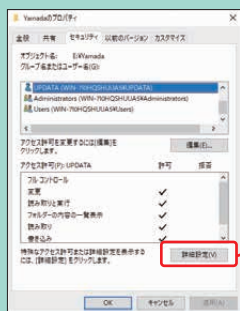
バックアップ先

対象フォルダー	読取	書込
D:\Backup	○	○

アクセス権チェック結果で[×]が表示された場合

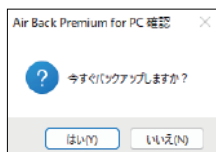


アクセス権チェック結果で[×]が表示された場合は、適切なアクセス権が設定されていない可能性があります。**[実行アカウントを設定する]**に戻り、バックアップ先フォルダ上で**「ファイルを作成・編集・削除ができる」**アクセス権のある Windows アカウントを設定してください。



アクセス権チェックの結果がすべて[○]になると、**[次へ進む]**が有効になりますのでクリックします。

バックアップの開始

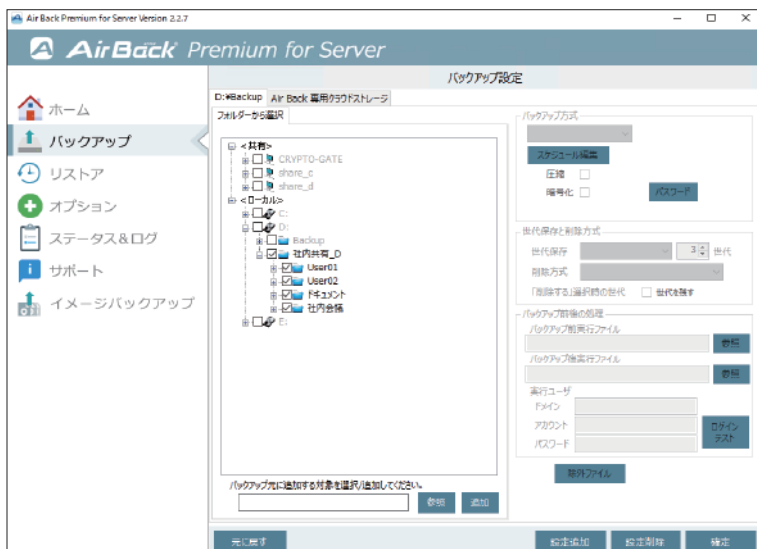


[はい]をクリックすると、初回ウィザードで設定したバックアップを今すぐ実行します。

バックアップ設定を変更する

■ メニューの[バックアップ]をクリック

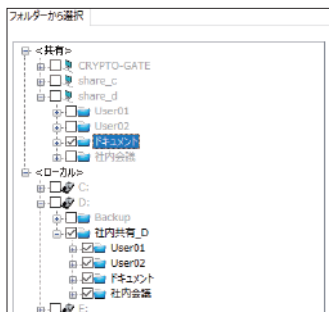
バックアップ元の設定画面を開きます。



■ バックアップ対象を変更する

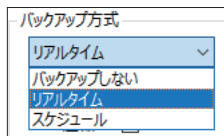
バックアップしたいフォルダーはチェックを入れます。

バックアップ不要なフォルダーはチェックを外します。



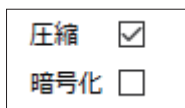
■ バックアップ方式を変更する

バックアップ方式をプルダウンメニューから選択します。



- **リアルタイム** (メール、ブラウザでは設定できません)
ファイルの更新をリアルタイムに検出して即座にバックアップします。
- **スケジュール**
指定した時刻にバックアップします。

■ 圧縮・暗号化設定を変更する



圧縮・暗号化したい場合はチェックを入れます。圧縮・暗号化しない場合はチェックを外します。

※. 圧縮・暗号化設定を変更した場合、それまでのバックアップデータは破棄する必要があります。

■ 変更した設定を保存する



設定を変更したら、**[確定]**をクリックします。

※注意. バックアップが動作しているタイミ
ングで**[確定]**をクリックすると、動作中のバック
アップはキャンセルされ新たに保存された
設定を読み込み直します。

もっと詳しく

■ メニューの[サポート]をクリック

[マニュアル]をクリックして、詳細な設定方法などを確認できます。

https://dl.updata.co.jp/products/airback/airback2_fs/manual/airback_sv_manual.pdf



【こんな時は】

- マニュアルを読んでも理解できない。
- エラーメッセージが表示される。
- 正常に動作しているのかわからない。

など、疑問や不安などがある場合は、[お問い合わせ]をクリックします。

お問い合わせ Web ページが表示されますので、必要事項をご記入の上お問い合わせください。

<https://www.airback.jp/contact/>





アップデータ株式会社

〒104-0031

東京都中央区京橋 1-17-10京橋OneTerrace 3F

www.updata.co.jp

※Air Back はアップデータの登録商標です。
※その他、記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。